

# じっくり はさみで遊ぶ

手先が細やかに動くようになり、ハサミを使って遊べるようになっていきます。  
他の遊びと混ざらず、じっくり遊び込めるようにパーテーションで区切る環境を作りました。



長い棒状の紙を用意し、チョキンと一回切りからスタート。  
繰り返し遊ぶうちにコツがわかり連続切りができるお友達も。

「みて！サラダみたい」  
紙皿いっぱい切ったものを、  
大好きなごはんに見立てて遊びます。

遊びの環境の一部に、指先をつかう微細な遊びを設定しています。  
一斉の活動として行っていませんが、  
“やりたい時に自分で選んで、とことんできる”ということが  
なによりも豊かな経験になると思っています。

